

平成 28 年度
事業報告書

社会福祉法人 おあしす新川

特別養護老人ホームおあしす新川

デイサービスセンターおあしす新川

在宅介護支援センターおあしす新川

入善町地域包括支援センター

特養ホーム活動状況

○口腔衛生指導 ～指導医師: 柚木玲子 歯科医師

あおぞら指導…5月、8月、11月、2月

そよかぜ指導…6月、9月、12月、3月

かがやき指導…4月、7月、10月、1月

* 提携歯科医療機関(柚木歯科医師)の協力により適切な歯科診療を毎月実施。口腔ケアに関わる助言及び指導を受ける。

* 入居者の口腔内の状態観察と評価を行い、入居者の口腔内の衛生を保つ。

* 口腔機能が低下しないよう、利用者の口腔内の衛生支援を行う。

○PT指導 ～指導PT: 理学療法士

あおぞら指導…9/28

そよかぜ指導…7/27. 1/25. 3/22

かがやき指導…5/25. 11/30

* 平均介護度4、ほぼ寝たきりの現状のなかで入居者の安楽安全な身体介護や可動域運動、褥瘡予防、リハビリ体操の指導を受ける。

○職員施設内研修

開催日	講師	内容	参加人数
10月21日		おあしす新川クリーン作戦	39名
7月1日 8月1日 9月1日 10月18日 11月25日 12月21日 2月13日 3月14日	RX組 青山幸弘氏	楽ワザ介護技術 腰痛予防	15名
11月4日	新川厚生センター	感染症予防の基礎知識	36名
12月6日	花王	皮膚トラブル予防、排泄用品について	57名

* 介護力向上とスキルアップを目指し質の高い介護サービスを提供する。

○講師派遣

派遣日	派遣先	講師要件	派遣職員
5月27、30日	富山技術専門学校	介護職員初任者研修養成	寺田 祐子
9月29、30日			
10月12、13日	入善町社会福祉協議会	介護職員初任者研修養成	寺田 祐子
10月20日	入善町社会福祉協議会	介護職員初任者研修養成	稲村 優花里

* 介護サービスの多様・専門化・高度なニーズがある中で介護現場から講師派遣し介護職を目指す養成校研修生に介護の素晴らしさややりがいを発信する。

平成28年度 おあしす新川研修生・実習生受け入れ実績

件数	団体名	研修目的	研修期間	日数	研修グループ	人数
1	富山医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ(2学年)	5/9～20	10日間	1	1
2	新川むつみ園職員	高齢者介護実習	5/30～6/2	4日間	1	1
3	入善西中学校	「平成28年度 14歳の挑戦」	6/20～24	5日間	1	2
4	新川むつみ園職員	高齢者介護実習	7/4～8	4日間	1	1
5	富山県技術専門学院	介護職員新任者研修	7/7～12	4日間	1	2
6	桜井高等学校	高齢者介護体験実習	7/7	1日間	1	3
7	富山短期大学	栄養管理「郊外実習」	8/29～9/9	10日間	1	1
8	富山大学医学部	「医学入門介護体験」	9/5～9	5日間	1	2
9	介護労働安定センター	実務者研修課程	10/17～20	4日間	1	1
10	入善町社会福祉協議会	介護職員新任者研修	10/31、11/1	1日間	1	6
計					10	20

- * 実習生を受け入れることで職員が自己の介護実践を振り返り、介護の本質に対する理解を深める。
- * 介護現場における実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができる。
- * 介護教育について理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得する。

平成28年度 デイサービスセンター事業報告

1. 事業実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 平均	H27年度 合計平均	
事業日数		26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310	310	
総合事業	事業対象者(実)	10	11	11	10	9	9	8	10	10	9	9	9	9.6	3.5	
	事業対象者(延)	42	47	43	39	38	38	33	33	41	30	31	41	456	160	
	要支援1	実利用者数	16	19	19	18	17	16	18	16	15	14	12	12	16.0	3.3
		延利用者数	64	70	78	75	68	66	57	57	64	51	48	49	747	145
	要支援2	実利用者数	14	17	18	18	19	20	23	23	19	20	19	20	19.2	5.9
		延利用者数	98	132	125	116	132	153	148	148	145	141	131	146	1,615	469
	延利用者数		204	249	246	230	238	257	238	238	250	222	210	236	2,818	774
平均一日利用者数		7.85	9.58	9.46	8.8	8.8	9.9	9.2	9.2	9.6	9.3	8.8	8.7	9.1	2.5	
予防給付	要支援1	実利用者数	5											5.0	14.5	
		延利用者数	19											19	718	
	要支援2	実利用者数	5											5.0	11.5	
		延利用者数	35											35	1,016	
	延利用者数		54											54	1,734	
平均一日利用者数		2.1												0.2	5.6	
介護給付	要介護1	実利用者数	36	36	37	38	39	39	39	40	39	38	37	38	38.0	36.8
		延利用者数	207	222	238	234	258	243	234	236	251	222	241	277	2,863	2,929
	要介護2	実利用者数	19	18	17	16	18	17	18	18	17	15	14	14	16.8	15.4
		延利用者数	116	121	107	109	113	114	115	115	112	96	89	97	1,304	1,312
	要介護3	実利用者数	9	9	9	10	8	8	9	9	10	11	10	10	9.3	10.3
		延利用者数	65	67	59	68	69	64	67	67	70	62	50	73	781	910
	要介護4	実利用者数	4	4	3	3	2	1	1	3	3	3	2	2	2.6	5.3
		延利用者数	20	19	16	13	7	5	5	5	7	4	6	5	112	457
	要介護5	実利用者数	3	4	4	4	4	4	5	6	6	4	4	4	4.3	3.2
		延利用者数	13	12	18	17	13	16	19	19	27	23	20	24	221	147
延利用者数		421	441	438	441	460	442	440	442	467	407	406	476	5,281	5,755	
平均一日利用者数		16.2	17.0	16.8	17.0	17.0	17	16.9	17.0	18.0	17.0	16.9	17.6	17.0	18.6	
身障者	実利用者数	2	2	2	1	2	2	2	2	3	3	3	3	2.3	2.1	
	延利用者数	12	13	10	8	9	10	12	10	17	17	18	18	154	128	
平均一日利用者数		0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.4	0.5	0.4	0.7	0.7	0.8	0.7	0.50	0.41	
総合実利用者数		123	120	120	118	118	116	123	127	122	117	110	112	118.8	111.8	
総合延利用者数		691	703	694	679	707	709	690	690	734	646	634	730	8,307	8,391	
総合平均一日利用者数		26.6	27.0	26.7	26.1	26.2	27.3	26.5	26.5	28.2	26.9	26.4	27.0	26.8	27.1	

*平成28年度利用者一日利用平均者数26.8人の内訳は総合事業(予防給付含む)9.1人(34%)、介護給付17.0人、(64%)身障者0.5人(2%)であり平成27年度平均利用者の総合事業(予防給付含む)8.1人(30%)の割合を上回っています。全体の利用者を増やすとともに、介護給付利用者の割合を上げることが課題です。

平成28年度 在宅介護支援センター事業報告

1. 居宅介護支援状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
要介護1	24	23	25	16	16	16	14	13	14	11	11	13	196	16.3
要介護2	19	19	19	6	5	4	5	6	7	5	6	4	105	8.8
要介護3	11	10	12	9	7	8	9	8	7	7	7	10	105	8.8
要介護4	8	7	10	4	4	4	4	5	5	4	4	4	63	5.2
要介護5	3	3	3	3	3	3	2	3	3	2	1	1	30	2.5
合 計	65	62	69	38	35	35	34	35	36	29	29	32	499	41.6
事業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308	25.7

2. 在宅福祉サービス適用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内容別相談件数	サービス全般	75	81	102	60	45	44	47	52	53	57	47	53	716
	ホームヘルパー	4	7	12	7	12	7	13	2	3	9	5	6	87
	デイサービス	31	35	32	28	10	24	15	9	14	10	13	14	235
	ショートステイ	37	53	76	51	23	22	20	16	16	17	24	27	382
	入浴サービス	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
	給食サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デイケア	13	15	7	3	3	3	0	5	1	1	3	1	55
	その他	15	31	19	12	4	14	19	13	10	9	6	7	159
	介護方法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉機器	6	10	10	5	3	2	3	1	5	5	1	4	55
	介護用品	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	医療相談	12	10	11	14	7	11	11	4	3	6	11	18	118
	健康相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	機能訓練	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	施設入所	2	5	10	4	3	0	3	2	2	6	2	4	43
	訪問看護	3	1	2	3	2	3	8	3	2	1	1	0	29
	住宅改造	1	0	1	0	7	0	2	0	0	0	0	0	11
	心理問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済問題	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	生活問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	200	248	282	188	120	130	142	108	111	121	113	134	1897	
事業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308	

3.介護予防サービス計画作成等

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	20

4.シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
管理日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243	20.2
緊急時の対応件数	1	3	0	1	2	2	4	0	3	5	0	9	30	2.5
生活指導相談件数	63	66	86	78	88	84	108	101	86	82	93	95	1030	85.8
一時的家事支援件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	10	6	29	2.4
関係機関との連携件数	11	7	10	5	12	8	7	7	5	3	1	6	82	6.8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.1
合計	75	76	96	84	102	94	119	108	95	103	104	116	1172	97.6

<平成28年度 業務活動を振り返って>

◎居宅支援

6月までは2人体制で担当件数は1人35件を目安として確保に努めていました。7月以降、職員1名が長期療養となり件数が変動しています。担当していた28件の利用者の方々には説明を行いました承の上、他の居宅支援事業所を紹介し引き継ぎをさせていただきました。サービスが中断しないように迅速な対応に努めました。

1人体制においては冬期間等の入所や入院へ動きが多くなる時期の変動に対応が追いつかず、今後の対策が必要です。また困難な事例に対しては包括支援センターや関係機関への相談や協力をしながら対応しました。

居宅介護支援の要介護度の割合と在宅福祉サービスの相談内容の割合は前年度と大きく変わりありません。

医療との連携においては、入院時の情報提供や退院時のカンファレンスに参加し、在宅復帰にあたりサービスがスムーズに利用できるように連携しました。新潟県糸魚川市から2件の認定調査の依頼を受け行いました。

◎シルバーハウジング

緊急通報の内訳は非常呼出しが7件、健康異変が23件の計30件でしたが、ほとんどが水漏れや誤作動が原因であり健康面での対応はありませんでした。緊急通報時は毎回マニュアルに添って対応しました。入居者の方の高齢が進み、認知症状がみられたり身体的な衰えが感じられ、生活指導相談や家事支援が増えており対応しました。

平成28年度 入善町地域包括支援センター事業報告

1. 相談総数 (件)

	本人	家族	役場・組合	サービス事業所	居宅支援事業所	医療機関	民生委員	その他	合計	H27 合計
電話	231	569	67	374	47	204	13	28	1533	2011
訪問	1874	284	14	123	31	39	5	19	2389	3171
来所	45	225	8	44	19	0	12	7	360	382
合計	2150	1078	89	541	97	243	30	54	4282	5564

総数は昨年度に比べると1,282件減少している。以前までは小さな問い合わせや確認なども件数としてこまめにあげていたが、今年度は職員が2名(嘱託職員・パート各1名)減ったこともあり記録が追いつかなかったことが一番影響していると考えられる。実際には包括支援センターの認知度が関係機関や住民に広まっていることもあり相談に関しては年々増加しているとの印象を受ける。

「電話」「訪問」「来所」で一番多い項目は「訪問」で職員が常にフットワークを軽く持って地域に出ていくよう努めていることが示されている。入善町の包括支援センターは他市町村と比べてやはり場所がわかりづらいと言った指摘も多く聞かれるため、なるべく自宅訪問して住民の方の負担を減らすよう心がけた。

2. 予防ケアマネジメント

(予防給付・総合事業)

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27 合計
事業対象者	42	43	47	41	39	40	41	39	41	40	38	37	488	3653
要支援 1・2	272	268	273	275	282	284	295	290	285	293	296	306	3419	17
住宅改修のみ	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0	0	5	3670
合計	314	311	320	316	322	324	336	330	326	335	334	343	3911	648
うち委託	52	52	55	52	53	53	56	64	67	68	66	66	704	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27 合計
きとぎと教室	0	0	0	0	19	17	16	16	19	16	16	16	135	113
訪問C	3	2	1	0	0	0	0	0	2	2	2	0	12	27
配食	0	1	1	1	1	0	0	3	1	0	1	0	9	20
計	3	3	2	0	16	15	16	19	21	18	19	16	148	160
ケアプラン作成総数													4059	3830

ケアプランの作成総数は前年に比べて229件増加した。H27年より総合事業が開始され介護保険に加えて、総合事業を利用される方にもプラン作成が必要となったこと、丸川病院が入善町に移転し介護保険でリハビリを希望する方が増えたことが影響しているものと考えられる。総合事業の利用者は当初の見込みよりかなり増加した。今後も増加することが予測されている。6月に包括看護職員が休職、8月に退職したため職員一人あたりの担当件数が大幅に増えた。このため11月に町内の居宅支援事業所において委託件数を少し増やしてもらいながら対応した。住宅改修の項目は住宅改修のみのサービスを希望した方である。前年度より減っているのは、住宅改修と一緒に福祉用具のレンタルなどをセットで希望した方が多かったからだと思われる。きとぎと教室は前年に比べてさほど変化はない。訪問Cと配食サービスの利用者が減っているのは前年度から開始された制度だったため。来年以降も同数程度と予想している。

3. 実態把握調査

(件)

入善	上原	青木	横山	飯野	小摺戸	新屋	椋山	舟見	野中	合計	H27 合計
23	12	5	11	21	6	10	11	8	2	109	211

H26年度入善町実施のチェックリスト該当者のうち83歳から85歳を訪問調査。訪問対象者総数209名。うち109名を調査した。名簿が古くなっており死亡者やすでに要介護認定を受けている方が多くなっている。また何度訪問しても不在だった方は民生委員に聞き取り調査を行った。昨年より訪問件数が減っているのはパート職員が1名退職したためと認知症予防教室の業務に携わっていたため。

4. 総合相談

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27 合計
新規サービス相談	17	15	14	18	22	22	10	27	17	27	26	16	231	278
暫定サービス	14	18	8	7	21	18	11	19	17	5	12	5	155	123
保健・医療関連	6	2	6	6	5	10	0	3	7	6	5	3	59	42
施設入所	4	4	11	2	6	5	4	7	5	1	2	2	53	46
町福祉サービス	2	6	3	10	3	7	4	9	0	0	2	2	48	60
社協福祉サービス	0	2	1	0	0	1	2	0	0	1	0	0	7	5
高齢者虐待	1	1	5	1	3	2	1	3	0	1	2	0	20	40
成年後見・権利擁護	0	12	11	3	0	0	0	0	1	0	0	0	27	8
生活問題	0	0	1	1	2	1	1	1	2	1	0	8	18	8
福祉用具	2	4	5	5	3	0	0	2	3	2	10	7	43	50
住宅改修	5	7	13	10	4	4	3	12	5	4	5	11	83	133
介護相談	25	22	11	10	21	17	17	8	15	16	11	25	198	171
継続的支援	12	20	10	19	4	14	5	14	13	12	18	15	156	142
介護保険制度関連	6	4	10	10	12	3	5	9	4	2	9	12	86	54
その他	2	5	6	3	0	1	5	3	3	3	1	4	36	61
合計	96	122	115	105	106	105	68	117	92	81	103	110	1220	1221

全体の総数に変化はほとんどない。虐待の数が約半分になっているが、その代わりに権利擁護の件数がかなり増えている。虐待と権利擁護の問題は重なっていることが多く、当初は虐待で関わりその後権利擁護の問題に移行していく姿がみとれる。総合事業が介されたことにより高齢者の福祉サービスがかなり複雑になった。このため制度に関する問い合わせが昨年比べてかなり増えている。困難事例に関しては町福祉課とも相談しながらの対応であるが、高齢に加え障害や貧困などさまざまな問題が入り混じった事例が多くみられている。

5. 地域ケア会議

月	項目	参加人数	月	項目	参加人数
4月	虐待ケースの会議	7	11月	利用者間トラブルに関するケース会議	6
6月	認知症ケアパスの説明	39	12月	身寄りのない要支援者のケース会議	8
6月	精神障害者夫婦のケース会議	8	12月	医療介護連携に関する会議	23
9月	生活保護受給者のケース会議	9	2月	認知症高齢者と要支援夫婦のケース会議	8
9月	在宅医療・介護連携の課題と対応策について	27	3月	集中減算に関する検討会	4
11月	要介護4の一人暮らしのケース会議		3月	地域ケア会議報告	32

地域のケアマネジャーや民生委員などから依頼があり困難事例に対する地域ケア会議が多かった。また医療・介護連携に伴う関係者からの意見を聴取するためのケア会議も2回行った。困難事例に関しては一度の会議開催で解決することはほとんどないため会議終了後も関係者間で情報を共有しながら対応している。

6. その他

今年度入善町は町内の全小学校で認知症サポーター養成講座を実施した。小学生向けの講義内容を包括で作成し町内のキャラバンメイトや教員に協力してもらいながら全小学校で実施することができた。

また今年度は10月から3月にかけて認知症予防教室も実施した。入善町で継続的に認知症予防教室が開催されたのは今年度が初めての試みだったが参加者同士が教室終了後も個々に連絡を取り合ったり、運動方法や脳トレパズルを地域の高齢者に紹介されているということも聞いており意味のある教室だったと考えている。

H21年に包括を委託で受けた当初は要支援者の予防プランのみを作成することがメインだったが年々求められることが多くなってきており地域住民からの講義依頼や出前講座、また地域密着型施設の運営推進会議の出席など地域に出向く仕事が多くなっている。